

令和4年度保護者評価アンケート結果を受けて

Power to live

ご協力くださいました皆様、お忙しい中アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

皆様から頂きました貴重なご意見を、今後もより良い支援を行っていくために参考とさせていただきます。また、簡単ではありますが、いただいたご意見に向けてアンサーを返させていただきます。

3 【必要に応じたバリアフリー化の配慮など適切になされているか】

現在リブでは、日常生活又は社会生活に身体機能上の制限を受けるご利用者様が居ないことから、スロープや手すりの設置等のバリアフリー化は行っておりません。しかし、子どもたちが日々安心・安全に過ごすことが出来るよう危険な場所・物はないかの施設情報を確認し、必要に応じて改善を図っております。また、来年の春に移動するリブの新しい建物は、二階建ての一階部分にあたり階段もなく、部屋の中の移動も段差もないので安心・安全に過ごすことが出来ます。

6 【放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか】

リブが立ち上がる以前から、コロナが猛威を奮っており、なかなか外出する機会もないまま現在に至ります。今後、コロナが落ち着いて、もしそうゆう機会がある時は、十分に環境を整えたうえで、しっかりと計画を立てて実現できたらと思います。

16 【非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練が行われているか】

今年度は、防犯訓練、地震・津波を想定した避難訓練、火災時の避難訓練等をそれぞれ一週間にわたって行い、利用児童のほぼ全員が参加することが出来ました。防犯訓練においては、スタッフ同士で不審者対応のシミュレーションを行い、そこで気付きのあった防犯用のブザーの取り付けなどを行いました。今後もマニュアルに沿って訓練を実施しながら、改善・強化を図り、子どもたち、保護者様、スタッフ共に安心して過ごすことが出来るように努めてまいります。

災害が起こった際にはリブの固定電話や各スタッフの携帯電話から各ご家庭にご連絡をし、マニュアルに従って対応いたします。

17・18 【子どもは通所を楽しみにしているか・事業所の支援に満足しているか】

子どもたちや保護者様のニーズに全て沿うことが出来ず、ご負担をおかけしていることが多々あるかと思います。いつもご協力いただき感謝しております。

リブでは保護者様との連携を大切な軸として、風通しの良い事業所を目指しております。そのため、送迎を行っていない事から保護者様のご負担に繋がっているという事も真摯に

受け止め、今後の改善点の一つとして参考とさせていただきます。
※リブでは送迎を行っていないため、送迎加算は取っていません。

【最後に】

以上、頂きましたアンケート結果について簡単な説明をさせていただきました。
ほんの少しではありますが **Power to live** について知っていただける良い機会となりました
ら幸いです。

Power to live が開所して1年半が経ちました。他のデイに比べて新しい事業所ということもあり、保護者様のご理解のもと子どもたちにとっての必要な場所になりたいと、スタッフ一同日々精進いたしております。来年の春には錦町の方に移転となりますが、これまで同様、個々を大切にされた支援を心掛けていきますのでよろしく願いいたします。

再度になりますが、お忙しい中ご協力いただきましたことと、**Power to live** スタッフ一同、心より感謝申し上げます。